

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 タロサ	代表者	長谷川 祐一
事業所名	よつくらの家	管理者	中根 明美

法人・事業所の
特徴

医療連携が図られ、医療依存の高い利用者様も受け入れ態勢が整っている。
緊急依頼にもリアルタイムで受け入れる体制を整備している。
同じ事業所が近隣にあり連携や協力体制がとれている。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	4人	人	1人	1人	1人	3人	3人	15人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	サービス評価の目的を全職員で再確認し共通認識を深める。検討した対応策は共有しサービスの質の向上に努める。	サービス評価の目標を全職員で共有し目標を明確にすることができた。積極的な意見交換も得られ共通認識を持つことでサービスの質の向上に努めることができた。	スタッフの間でしつかりと自己評価を行い、事業所内の所定の場所に掲示し職員全体で共有していこうという意思が感じられました。	全職員が統一した情報の把握と具体的な対応策を検討し、サービスの評価の目標を共有しサービスの質の向上に努める。
B. 事業所の しつらえ・環境	感染対策に留意し、年間行事計画を立案する。また季節を感じられる環境作りに努め、居心地の良い空間作りを確保する。	感染防止対策の為、家族や地域の方との交流に制限の中、季節を感じられる行事や行事食の提供、また季節に合わせた展示を行った。個人に応じた好みの物を部屋に置き心地よい空間作りに努めた。	新型コロナが流行る類になり、普通の日常に少しずつ戻ってきていますが、逆にこういった介護の事業所や施設は高齢者が多く、行事への参加などは難しいと思います。が、そんな中でも室内の行事を充実させ、利用者を楽しませる工夫が出来ていると思います。	感染対策を継続し、季節の行事を実施し季節を感じられるよう支援する。また居心地の良い環境作りを行い整備に努める。
C. 事業所と地域の かかわり	積極的に地域の資源を活用し、状態の変化にも即時的に対応できるよう整備し、柔軟な支援の提供に努める。	感染症の動向を確認し感染対策に留意しながら医療機関や関係機関との会議に参加し情報を共有し連携を図ることができ、柔軟な支援に努めた。	事業所での看取りなども医師との連携がなければ難しいと思いますのでしつかりと医療機関との連携が図れ、充実していると思います。	柔軟な支援が提供できるよう積極的に地域の資源を活用し、即時的に対応する為情報の収集と整備に努める。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取り組み	本人のニーズを把握し必要な支援のため、施設が持つ機能と地域にある機能を適合させ本人を支える支援に努める。	地域の資源の活用は感染の状況からあまり積極的に活用することは出来なかったが、本人のこれまでの生活スタイル、人間関係等は本人、家族から情報収集することで今までの暮らしを理解し支援することができた。	5類になっても高齢者の方が地域に参加は難しかったのではないかと思います。世の中が通常に戻る中での支援は大変ご苦労されたのではないかと思います。が、今後も地域とのつながりが途絶えない支援を続けてほしいと思います。	本人の自宅や地域での暮らしぶりを理解し、必要に応じ地域の資源を活用し本人の暮らしを支える支援に努める。

E. 運営推進会議を活かした取り組み	感染状況や地域の活動内容を確認しながら、地域の声を傾聴し意見を運営に反映させサービスの質の向上を図る。	コロナが5類に移行となったが、コロナ、インフルエンザの感染状況が時期により増加となり施設内で運営推進会議を開催することが困難だった。また地域内の活動参加も自粛中であり意見交換の場を確保することが出来なかった。会議の開催に向け委員会のメンバー調整を進めて行く。	5類となっても中々事業所内での会議などとは高齢者の方も室内で行うのは感染のリスクを考えると難しいのではないかと感じます。事業所としても密をさける工夫や開催を予定しても周りの感染状況で断念したことも多いかと思っています。書類での内容確認が多かったですが、活動内容などはしっかりと把握できましたので引き続き高齢者を第一に考えながら取り組んで頂ければと思います。来年度も感染状況を見ながら少しでも会議開催出来れば、参加させて頂きたいと思っていますので宜しくお願いします。	地域の活動内容を確認し、感染対策に留意し会議を開催。会議で検討した内容は全職員で情報を共有し事業所全体で取り組み質の確保に努める。
F. 事業所の防災・災害対策	防災計画に添い、避難訓練を実施し防災、災害対策に取り組む。避難訓練時には地域の協力が得られるよう体制を整え、利用者様の状態や施設の構造について理解が得られるよう連携の強化を図る。	感染防止に留意し、消防計画に添い火災・地震・風水害・津波を想定し避難訓練を実施した。また避難経路は全職員でハザードマップで確認した。BCPを作成し、災害時の対応と備品の準備、補充の見直しを行った。	消防士立ち合いでの訓練を行い、しつかりとした避難訓練を行っていると思います。災害はいつどんな時に起こるか予想もつかない場合も多く、今年から義務となったBCPをしつかり作成し対応していただくさい。災害時には少しでも協力できるように地区としても体制を整えていきたいと思っています。	感染防止対策を継続し防災計画に添い避難訓練を実施する。BCPの内容を確認し準備、対応を全職員で共有し安全を確保する。また実践を通しBCPの内容を見直し施設に合った対策を充実させる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 25 日 (13:00~14:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	中根 山野邊 遠藤 マーレン ビナリン 小野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない (分からない)	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	本人を支えるため家族、介護者の不安を把握しニーズに応じた支援に努め全職員で情報を共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	病院への面会や実調が可能になった事で、本人の状態を明確に把握することができるようになり利用開始前に状態やニーズについてミーティングを行い全職員で共有することができた。また、共有し支援に携わる重要性についても個々の意識は高まっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない (分からない)	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	1	0	8
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	5	0	0	8
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	4	1	0	8
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	1	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
コロナが 5 類に移行し、入院先の病院に家族が面会できる状況となり当該施設からも実調が可能な状態となったため本人の状態を明確に把握することができるようになった。そのため、把握した状態やニーズについて利用開始前にミーティングを行い全職員で共有することができた。また、慣れていない時期に、本人の状態や性格から本人に合わせた声かけや対応について検討し支援に努めることができた	

できていない点	
サービス利用時に本人や家族、介護者が必要としている支援を全職員で共有し支援に努めたが、利用前の情報と異なる状態が認められるケースもあり、ニーズに添った支援が困難な場面があった。また、意思疎通の困難な方への声かけが不十分な点があった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
本人を支えるため家族、介護者の不安を把握しニーズに応じた支援に努め関係づくりを構築する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 15 日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中根 山野邊 遠藤 マーレン ビナリン 小野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	3 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	感染対策に留意し、当面の目標を目指したかかわりを行い、次の対応に繋げるよう努める
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の目標を明確にし、ミーティング等で確認し職員間で情報を共有することができた。 本人の状態に応じた当面の目標も、変化に対し支援に努めることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	3	2	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	2	2	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	3	1	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	3	1	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
得た情報をもとに、本人の目標を明確にしミーティングや申し送りで確認し情報を共有することができた。 本人の状態に応じた当面の目標も変化に対し全職員で検討し支援に努めた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の当面の目標は全職員で共有し支援に努めたが、感染症の状況や動向を確認し対応する中で生活面や外出面で制限が多く、日々のかかわりが困難な場面があった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
実践した内容をミーティング等で確認、評価し次の対応に活かし継続した支援に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 25 日 (13:00~14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	中根 山野邊 遠藤 マーレン ビナリン 小野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	日々の関わりのなかで、情報収集を強化し職員ひとりひとりの意識を高め、以前の暮らし方を理解する。更に生活環境を理解し、個別に応じた支援に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の気持ちや体調の変化に気づいたときは、ミーティングを行い統一した対応を検討し支援することができた。また、本人の病歴、生活、社会的背景を理解したうえで声にならない声を言語化するには重要であることを再確認することができた。更に明確にできるよう以前の暮らし方の把握に努めていきたい

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	3	1	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	3	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	4	1	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	0	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	4	1	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の状態の変化や状況に応じ食事形態を検討したり、病状に応じた入浴方法や注意点を明確にし支援に繋げることができた。また、生活環境を理解することは本人の声にならない声を言語化するためには重要であることを痛感した。 本人の気持ちや体調の変化には、ミーティングを行い統一した対応を検討し支援に努めた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
声にならない声を言語化することは、かなり困難であり、本人の病歴、生活、社会的背景を理解したうえで職員の感情が言語化する際に影響とならないよう努めたが、病状によっては本人に確認できない時があるため支援の評価を継続的に行っていく必要がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
自宅での生活環境を理解するために以前の暮らし方について把握し、声にならない声を言語化できるよう努める	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	1 人	1 人	8 人

前回の改善計画	これまでの生活スタイルや人間関係を理解し、感染対策に留意しながら地域の資源を活用し暮らしを支える支援に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	本人のこれまでの生活スタイル、人間関係等は本人、家族から情報収集し、今までの暮らしを理解し共有することができた。 今後も感染の動向を確認したうえで感染防止に努めながら、地域との関係が途切れないよう地域の資源の活用にも努めたいと思う

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	3	1	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	4	1	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	3	1	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	3	2	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人のこれまでの生活スタイル、人間関係等は本人、家族から情報収集に努め今までの暮らしを理解し共有することができた。 本人と家族、介護者との関係が途切れないよう感染の動向を確認したうえで、感染防止に努めながら支援することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の資源の活用については、コロナ禍において積極的に活用することができなかった。 地域との関係についても、関係を保つことが困難だった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
本人の生活スタイル、人間関係を理解し必要に応じ地域の資源を活用し暮らしの支援に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 29 日 (13:00～14:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中根 長谷川 遠藤 マーレン ビナリン 小野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
⑩	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	1 人	1 人	1 人	8 人

前回の改善計画	積極的に地域の資源を活用し、状態の変化にも即時的に対応できるよう整備し、柔軟な支援の提供に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の関わりの中で、本人の変化に気づいた時は、直ちにミーティングを行い本人の状態、ニーズに合わせた支援内容を検討することで、支援内容が明確となり柔軟な支援に繋げることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	2	1	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	2	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	2	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	3	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々のかかわりの中で、本人の変化に気づいた時は直ちにミーティングを行い本人の状態、ニーズに合わせた支援内容を検討し共有しながら統一した支援に繋げることができた また、その日その時の状態に応じ柔軟な支援に努めることができた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
更に柔軟な支援が提供できるよう積極的に地域の資源を活用し、即時的に対応するため情報の収集と整備に努める必要がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
状態の変化にも即時的に対応できるよう、積極的に地域の資源を活用し柔軟な支援の提供に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 29 日 (13:00~14:00)

6. 連携・協議

メンバー 中根 長谷川 遠藤 マーレン ビナリン 小野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	2 人	2 人	2 人	8 人

前回の改善計画	感染状況や動向を把握し、感染防止に留意し医療機関や各関係機関と繋がりを持ち、本人の暮らしを支える
前回の改善計画に対する取組み結果	医療機関や関係機関との会議に参加し情報を共有し連携を図ることができた。 地域活動の参加や、施設への地域住民の訪問は感染状況から積極的に実施することは困難であった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?	2	2	2	2	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	1	5	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?	0	0	3	5	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	2	6	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること コロナが 5 類に移行後、医療機関でも面会が可能となり、退院後通い宿泊利用となる前に事前に実調ができ担当者との会議を行いスムーズに受け入れるため情報を共有し連携を図ることができた
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 感染症の動向を確認し感染対策に留意しながら施設内でイベント等開催をしたが、地域の活動やイベントには積極的に参加することはできなかった
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 本人の生活を支えるため、医療機関や各関係機関と連携を図りスムーズな対応に努める
---------------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	1 人	1 人	8 人

前回の改善計画	感染状況や地域の活動内容を確認し、地域からの声の把握方法を検討し運営に反映できるよう努める
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者、家族、介護者から意見や要望を傾聴し、職員間で検討した内容を共有し支援に繋げることができた。 地域と協働した取組みについては感染状況から対応することが困難だった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	3	1	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	3	1	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	3	1	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	3	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者、家族、介護者から意見や要望を聴取し職員間で話し合い支援に繋げている。 定期的に行っている介護施設運営全体会議の中で事業所のあり方や運営について検討した内容を職員間で共有している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
感染対策防止の面から、地域の方との意見交換を得る場が無かったため意見を運営に反映することができなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
感染状況や地域内活動の状況を確認し、地域の方からの意見の把握方法を検討し運営に反映できるよう努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 31 日 (13:00~14:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	中根 松山 ビナリン 草野 小野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	3 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	職員個々のレベルアップに繋がるよう職場内、外の研修を更に強化し、サービスの質の向上に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策委員会等で検討した内容を職場内で研修会を開催し確認している。また、資格所得の研修にも参加しスキルアップに繋げることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	3	0	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	1	0	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	1	5	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	3	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
感染対策委員会等、各委員会で検討した内容を職場内で研修会を開催し確認している 参加できなかった職員には資料を用いて説明し内容を共有することができた。また、資格所得の研修にも参加しスキルアップに繋げた。 利用者の状態の変化に応じ、ミーティングを行い統一した対応に努めることで危機回避ができリスクマネジメントに取り組むことができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会の活動には、一定の職員のみ参加することができなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
職員個々のレベルアップに繋がるよう職場内、外の研修を強化し、サービスの質の向上に努める	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	3 人	0 人	0 人	8 人

前回の改善計画	日々の言動、行動、ケアの内容を振り返り、利用者様のプライバシー保護に努め、個々に配慮した対応を実践する
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待防止について勉強会を行い職員間で共通認識を持ち対応することができた。 利用者への言葉かけ、対応、支援のあり方を振り返ることで、プライバシー保護の厳守について意識を高めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない (分からない)	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	5	3	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している					
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	3	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待防止について勉強会を行い職員間で共通意識を持ち対応することができた。 個人情報の保護についても、法令遵守の勉強会で目的や適切な対応内容を学び日々の業務に携わるよう努めた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
個々の利用者様に応じた言葉かけや、プライバシーを損なわないよう心掛けたが、トイレ誘導時本人、他利用者に配慮が欠けた場面があったが、その都度確認し意識を高められるよう努めた	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
プライバシー保護の観点から言動や、行動、支援のあり方を繰り返し利用者個々に配慮した対応に努める	